

やさしく かしこく 元気よく



# 松原小だより

〒365-0043 鴻巣市原馬室2425番地

TEL:048-542-8450 <https://matubara-e-konosu.edumap.jp/>

児童数 403名(1月9日現在)



松小 HP  
毎日更新中!

1月号

## 夢の叶え方 ～第100回箱根駅伝に想う～

校長 寺島 麗王馬

新年あけましておめでとうございます。暖かい日の多い冬休みでしたが、お子様をはじめ、ご家族、地域の皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしたでしょうか。本年も、本校の教育活動の推進に向け、学校・家庭・地域の連携を進めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

さて、新春の風物詩と言えば、『駅伝』を挙げる方は多いと思います。

元日のニューイヤー駅伝、2日～3日の箱根駅伝と、勝敗もさることながら、一本の襷(たすき)をつなぐ重圧、入賞やシード権争い、さらにはエントリーされなかった部員の思いなど、様々なプレッシャーを推進力にかけて走る姿はいくつものドラマを生み、観る者に強い感動を与えてくれます。今年、箱根駅伝は100回記念大会、ぜひ生観戦をしたいと思い、私は2日の朝、2区のスタート鶴見中継所に足を運びました。

選手の走りを見ながら、私は一人の教え子の姿を思い出していました。15年程前、6年生で担任した彼は、鴻巣市内の陸上競技大会1000mを断トツの1位で制し、「箱根駅伝に出ます」と言って卒業していきました。しばらく音信のなかった彼と再会したのは、

ある年の1月2日、芦ノ湖畔を映し出したTV画面の中でした。しかし、彼はユニフォームも襷も身に付けていません。もちろん歓声を受けながら走ってもしません。黄色いベンチコートに帽子をかぶり、マイクを片手にゴール付近で学生誘導員の統括(名前は紹介されました)として大会運営にあっていたのです。ランナーとして箱根を目指し、きっとどこかでその夢は諦めざるを得なかった、しかし「箱根駅伝に関わりたい」という強い思いを持ち続けて実現させた、彼の“夢の叶え方”は、とても尊いものであると思いました。

夢は与えられるものではなく、あるときふと心に小さな灯がともったり、脳に電流が走ったりして、それを大切に育てていきながら叶えていくものだと思っています。

無限の可能性をもっている松原っ子の心が動き、心に灯がともる、そんな学びがある松原小でありたい、保護者や地域の方々と共に、夢のきっかけが生まれる学校づくりをしていきたい。2024年、私の年頭の決意とさせていただきます。



朝7時頃の鶴見中継所 準備風景



1区のランナーが襷渡しへ激走!

# 学校からのお知らせ

## P T A 活動へのご理解とご協力をお願いします！

R5からP T A活動は「活動担当制」による運営を行っています。14名の運営部の皆様  
が中心となり、2～5年の行事役員・6年の卒業対策委員の皆様には様々な活動を支えてい  
だいております。ボランティアで参加いただいた方も多くいらっしゃり、松原小の教育活動、  
そして安心・安全な環境づくりにおいて、大きな力をいただいているところです。

また、P T A行事以外にも各学年の授業支援（作物の収穫支援・町探検の付き添い・ミシ  
ン学習のお手伝い等）や、図書ボランティアとして多くの方に松原小の教育活動に携わっ  
ていただいていること、心より感謝しております。



花植えで明るい松原小に！



段ボールやアルミ缶等の資源回収



サツマイモ収穫のお手伝い



立哨ボランティアで安全通学



図書ボランティアで本の楽しさを



町探検の付き添い 助かります！

教職員だけでは手が足りない部分を支援いただいたり、体験活動のお手伝いをしていた  
いたり、全てが松原っ子の「楽しく・安全な」学校生活につながっております。また、保護  
者の皆様にとっても、学校でのお子様の様子をご覧いただける機会にもなっております。引  
き続き、「少しの時間でも」「一つの活動でも」ご支援いただきますよう、よろしく願い  
いたします。学校（教職員）・家庭（保護者）・地域（応援団等）が、よりよい形で繋がって  
ける松原小でありたいと思っております。

## スクールカウンセラーによる教育相談のご案内

4月にお手紙でご案内の通り、スクールカウンセラーによる教育相談を実施しています。3学期の予定  
は以下の3回となります。現在、予約状況に余裕がありますので、ご希望のある場合は、教頭までお電話  
にてご連絡ください。

①2月6日（火） ②3月5日（火） ③3月18日（月） 9:35～14:05

\*時間帯については、相談内容により所要時間が異なりますので、教頭へお問合せください。